# 開講科目一覧

## 1年次入学生

## ●各学科の卒業所要単位数

学部	学 科	全学共通科目	専門教	女育科目(27~37頁	[参照)	計
<u>→</u> □	<del> 11</del>	(26頁参照)	基礎科目	必修科目	選択科目	ĒΙ
教育学部	児童学科	20	2	2	100	124
<b>教育于</b> 即	教育学科	20		2	102	124
心理,短礼学如	心理学科	26		41	57	124
心理・福祉学部	社会福祉学科	20		14	90	124
文学部	文学科	20	(学科共通科目より	104 10単位およびコー:	ス必修科目を含む)	124

<sup>※124</sup>単位のうち、30単位以上を面接授業で修得することが必要です。

# ●教員免許状を取得する場合(児童学科、教育学科以外)

+

各学科の卒業に必要な単位(124単位)

教職関係科目(31~40単位)

## ●図書館司書・学芸員資格を取得する場合(児童学科、教育学科、心理学科、社会福祉学科)

各学科の卒業に必要な単位(124単位)

図書館司書資格科目(26単位)

学芸員資格科目(20単位)

## 3年次編入学生

### ●各学科の卒業所要単位数

3年次編入学生は、他大学(短大・専修学校を含む)での修得単位にかかわらず、62単位を上限として一括認定するので、各学科の卒業所要単位数は下記の通りとなります。なお、62単位のうち、15単位以上を面接授業で修得することが必要です。

(注)他大学で修得した科目と本学の開講科目が同名または同内容であっても、科目対科目の科目間認定は、本学で教員免許状等を取得する場合を除き、一切行いません。

学 部	学 科	全学共通科目 (26頁参照)	専門教育科目(27~3	7頁参照)	計
児童学部	児童学科 幼稚園教員養成コース・ 保育士養成コース	2	基礎科目 2 · 必修科目 2	選択科目 56	62
	児童学科 小学校教員養成コース	2	必修科目 2	選択科目 58	62
心理・福祉学部	心理学科	2	必修科目 41	選択科目 19	62
心理・悀怔子部	社会福祉学科	2	必修科目 16	選択科目 44	62
文学部	文学科	2	学科共通科目 10	選択科目 50	62

<sup>※62</sup>単位のうち、15単位以上を面接授業で修得することが必要です。

## ●教員免許状を取得する場合(児童学科以外)

各学科の卒業に必要な単位(62単位)

教職関係科目(31~40単位)

## ●図書館司書・学芸員資格を取得する場合(児童学科、心理学科、社会福祉学科)

各学科の卒業に必要な単位(62単位)

図書館司書資格科目(26単位)

学芸員資格科目(20単位)

<sup>※</sup>図書館司書資格と学芸員資格取得に関する単位は卒業所要単位数に算入することはできません。ただし、文学科では全部ないし、一部の単位を卒業所要単位数に算入することが可能です。

<sup>※</sup>上記の単位は、**卒業のための所要単位数であって、教員免許状・資格取得の要件とは異なります**。2年間で多くの免許・資格を取得することは困難なので、自己の学習時間等をよく検討して履修してください。

<sup>※</sup>図書館司書資格と学芸員資格取得に関する単位は卒業所要単位数に算入することはできません。ただし、文学科では全部ないし、一部の単位 を卒業所要単位数に算入することが可能です。

#### 3年次編入学生・免許・資格に係る既修得単位の履修免除について

#### (1) 教員免許状(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、養護教諭)を取得する場合

- ・教員免許状の教科(養護)及び教職に関する科目については、志願者の出身大学・短期大学の在籍していた学科に、本学で取得を希望する教員免許状と同一の課程認定がある場合についてのみ履修免除が可能です。(既修得科目のすべてが履修免除の対象とはなりません)なお、大学院で修得した科目、専門学校で修得した科目については履修免除の対象にはなりません。
- ・免除を希望される場合は、本学指定の「学力に関する証明書」(「様式8」「様式9」「様式10」「様式11」コピー不可)の提出が必要です。 また免許法施行規則第66条の6に定める科目(日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作、各2単位)に ついても、同証明書の提出により修得が確認できた場合のみ、履修免除の対象となりますので、必ず提出してください。
- ・短期大学の同種の課程認定で修得した科目・単位は、一種免許状を取得する場合は、免許法上の二種免許状の単位を上限として 履修免除することができます。
- ・同種の科目名の科目を修得済みであっても、取得を希望する免許状についての課程認定のある学科で修得した科目でなければ免 除できません。
- ・本学では、実習に派遣するにあたり、一定の単位修得を課しております。その要件単位は、他大学で修得した単位で免除はせず、必ず本学で修得していただきます。(例. 小学校一種免許状の場合「教科に関する専門的事項」10単位以上、その他の「教科及び教職に関する科目」20単位以上)

#### (2) 保育士資格を取得する場合

・保育士資格を取得する場合は、保育士養成施設として厚生労働省より指定を受けた機関(大学・短大)で修得した単位以外は認定できません。したがって、保育士養成施設でない大学等で修得された類似する科目名(例えば、幼稚園教諭取得に係る科目など)の単位の認定はできません。この場合、保育士の指定科目はすべて履修していただくことになります。

#### (3) 社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格を取得する場合

・社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格に係る指定科目は、本学の履修要件通り履修してください。出願時申請の実務経験による実習免除を除き、単位免除・単位認定は行っておりません。(実習免除になった場合でも、各資格取得には本学の大卒資格が必要です。実習免除に伴い、卒業所要単位数に不足した単位については、別科目にて単位修得いただきます。)社会福祉士国家試験の受験資格を取得する場合は指定科目を含み82単位が必要となります。精神保健福祉士国家試験受験資格を取得する場合は指定科目を含み73単位が必要となります。社会福祉士国家試験受験資格および精神保健福祉士国家試験受験資格の両方を取得の場合117単位の修得が必要となり、3年次編入学でも2年半~3年程度かかる可能性があります。

### (4) 公認心理師受験資格 (大学必要科目) を取得する場合

・公認心理師受験資格に係る指定科目は、本学の履修要件通り履修してください。単位免除・単位認定は行っておりません。

## 1年次入学・3年次編入学共通

# ●全学共通科目、教員免許状、保育士資格取得希望者共通科目 (児童学科·教育学科·心理学科·社会福祉学科·文学科共通)

	単位	立数	履修	年次	卒業に必	要な単位		
授業科目	通信	面接	1年次 入学	3年次 編入	1年次入学	3年次編入	教免	保育士
聖徳教育		2	1	3	必修	必修		
言語と文化Ⅰ	2		1					
言語と文化Ⅱ	2		1					
日本国憲法	2		1	3			0	
自然と数理Ⅰ	2		1		選択			
自然と数理Ⅱ(心理学科のみ開講)	2		1		児童学科	教免、保育士を		
女性と子ども1	2		1		18単位以上	取得するために は、教免欄、保		
女性と子どもⅡ	2		1		教育学科	育士欄に○印を		
生活の科学	2		1		18単位以上	付された全ての		
生活の科学Ⅱ	2		1		心理学科	科目と☆印を付		
英語丨		1	2	3	24単位	された2科目が	0	0
英語Ⅱ		1	2	3	社会福祉学科	必修	0	0
基礎専門体育Ⅰ(児童学科のみ開講)	1		1	3	18単位以上	(教免・保育士を 取得しない方は	☆	0
基礎専門体育Ⅱ(児童学科のみ開講)		1	1	3	文学科	履修不要。)	☆	0
スポーツと健康I(児童学科以外開講)	1		1	3	18単位以上		☆	
スポーツと健康Ⅱ(児童学科以外開講)		1	1	3			☆	
情報活用演習(基礎)		1	2	3			0	
情報活用演習(教職)		1	2	3			0	
計	19	7						

※幼稚園教諭免許状取得希望者は、日本国憲法、英語 I · II 、基礎専門体育 I · II 、情報活用演習(基礎)・(教職) 必修

※小学校・中学校・高等学校・養護教諭免許状取得希望者は、日本国憲法、英語 | ・||、スポーツと健康 | ・||、情報活用演習(基礎)・(教職)必修 ※保育士資格取得希望者は、英語 | ・||、基礎専門体育 | ・||必修

※英語、基礎専門体育、スポーツと健康、情報活用演習は2科目セットでの受講となります(片方のみの受講はできません)。

# ●教育学部児童学科、児童学部児童学科 幼稚園教員養成コース/保育士養成コース専門教育科目

〈取得免許・資格:幼稚園教諭一種/保育士/准学校心理士/図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	幼	保	准		専 門 教 育 科 目	単化	立数	履修	年次	幼	保	准
区分	授 業 科 目	通信	面接	1年次 入学	3年次 編入	種	育士	学心	区分	授 業 科 目	通信	面接	1年次 入学	3年次 編入	種	育士	学心
	現代教育課題論	2		1	3			_		幼児教育実習Ⅱ		2	3	4	0		_
学部選	教育法規概論	2		2	3					幼児教育実習Ⅲ		2	3	4	0		
部共通科目	環境問題入門	2		3	3					保育・教職実践演習(幼稚園)	1	1	4	4	0	0	
学部共通科目	情報科学入門	2		3	3					子ども家庭福祉	2		2	3		0	
	発達支援場面研究		2	3	3					社会福祉学 I	2		2	3		0	
科基	児童学概論 ※	2		1	3					子ども家庭支援論	1	1	3	4		0	В
科基目群礎	卒業研究	4		4						社会的養護 I	2		1	3		0	
	幼児と健康	1		1	3	0				保育の心理学	2		3	3		0	Α
	幼児と人間関係	1		2	3	0				子ども家庭支援の心理学	2		3	3		0	
	幼児と環境	1		1	3	0				子どもの理解と援助		1	2	4		0	
	幼児と言葉	1		2	3	0				子どもの保健	2		2	3		0	
	幼児と音楽表現I		1	1	3	0	0			子どもの食と栄養		2	3	3		0	
	幼児と音楽表現Ⅱ		1	1	3	0	0			乳児保育I	2		1	3		0	
	幼児と音楽表現Ⅲ		2	1~2	3~4	0	0			乳児保育Ⅱ		1	1	3		0	
	音楽実技		2	3~4	3~4	0	0			子どもの健康と安全		1	3	3		0	
	幼児と造形表現I		1	2	3	0	0			障害児保育	1	1	3	4		0	С
	幼児と造形表現Ⅱ		1	2	3	0	0			社会的養護Ⅱ		1	4	4		0	
	幼児と身体表現し		1	2	3	0	0			子育て支援		1	3	4		0	
	幼児と身体表現Ⅱ		1	2	3	0	0		選	児童文化演習 I ~ 1	1		4	4		0	
	保育内容総論	1		1	3	0	0		択	児童文化演習 I ~ 2		1	4	4		0	
	保育内容指導法 I (健康)		1	2	3	0	0			保育実習指導 I		2	3	3		0	
	保育内容指導法 II (健康)	1		2	3	0	0		科	保育実習指導 II (保育所)		1	4	4		0	
\$50	保育内容指導法III(人間関係)		1	2	3	0	0		目	保育実習 I (保育所)		2	4	4		0	
選	保育内容指導法IV(人間関係)	1		2	3	0	0			保育実習 I (施設)		2	4	4		0	
択	保育内容指導法 V (環境)		1	2	3	0	0			保育実習 II (保育所)		2	4	4		0	
科	保育内容指導法VI(環境)	1		2	3	0	0			危機管理演習	1	1	3	4			
目	保育内容指導法VII(言葉)		1	3	3	0	0			赤ちゃん学概論	2		3	4			
	保育内容指導法VIII(言葉)		1	3	3	0	0			リトミック	1	1	3	4			
	保育内容指導法IX(音楽表現)		1	3	3	0	0			障害児・者の権利論	2		3	4			
	保育内容指導法 X (音楽表現)		1	3	3	0	0			障害文化論	2		3	4			
	保育内容指導法 X I (造形表現)		1	3	3	0	0			ライフステージ支援研究	2		3	4			
	保育内容指導法 X II (造形表現)		1	3	3	0	0			医療・保育連携論	2		3	4			
	教育原理	2		1	3	0	0			インクルーシブ保育研究	2		3	4			
	保育原理 I	2		1	3	0	0			保育における多文化理解	2		3	4			
	教職入門	2		2	3	0	0			保育における外国語活動	2		3	4			
	教育社会学	1		3	3	0				世界の就学前教育	2		3	4			
	発達心理学	1	1	4	4	0		Α		子どもの発達・発育と運動論	2		3	4			
	特別支援教育総論	2		3	4	0		С		医療保育概論	1	1	3	4			
	保育・教育課程論	2		2	3	0	0			人間関係論	2		3	4			
	教育方法学	1	1	3	3	0				生涯学習論	2		3	4			
	幼児理解,保育相談	2		4	4	0		В		家族心理学	2		3	4			
	教育相談	2		2	3	0		В		計	86	51			53	69	6
	幼児教育実習I		1	3	3	0											

## 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学部共通科目より1科目2単位が必修です。
- ②基礎科目群より※印を付された必修科目1科目2単位が必修です。
- ③選択科目より100単位以上が選択必修です。

③選択科目より56単位以上が選択必修です。

### 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- (1)幼稚園教諭一種免許状を取得するためには、幼一種欄に〇印を付されたすべての科目が必修です。
- (2)保育士資格を取得するためには、保育士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (3)幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方を取得するためには、幼一種欄と保育士欄に〇印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。 (5)准学校心理士の申請資格を取得するためには、准学心欄にA・B・C印を付された科目よりそれぞれ1科目(計3科目6単位)以上が必修です。さらに、教員免許状・保育士資格のいず れかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。
- ※幼一種欄と保育士欄の両方に○印が付されている科目は、幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方に共通して使用できる科目です。
- ※幼児と音楽表現Ⅲおよび音楽実技は、それぞれ2年間(幼児と音楽表現Ⅲは1~2年、音楽実技は3~4年)にわたり履修。内容は64頁~67頁をご覧ください。
- ※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

- ①学部共通科目より1科目2単位が必修です。
- ②基礎科目群より※印を付された必修科目1科目2単位が必修です。

## ●教育学部教育学科、児童学部児童学科 小学校教員養成コース専門教育科目

〈取得免許・資格:小学校教諭一種/准学校心理士/図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	小	准		専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	小	准
区分	授 業 科 目	通信	面接	1年次 入学	3年次 編入	種	学心	区分	授 業 科 目	通信	面接	1年次 入学	3年次 編入	種	学心
	現代教育課題論	2		1	3				生徒指導(進路指導を含む)	2		2	4	0	В
学部選	教育法規概論	2		2	3				教育相談	2		2	3	0	В
学部共通科目	環境問題入門	2		3	3				初等教育実習丨		1	3	3	0	
科目	情報科学入門	2		3	3				初等教育実習॥		4	4	4	0	
	発達支援場面研究		2	3	3				教職実践演習(小)	1	1	4	4	0	
	初等教科研究・国語(書写を含む)	2		1	3	0			介護等体験実習		1	2	4	0	
	初等教科研究・社会		1	1	3	0			卒業研究	4		4			
	初等教科研究・算数	2		1	3	0			現代文学概論	2		3	4		
	初等教科研究・理科	1		1	3	0			古典文学概論	2		4	4		
	初等教科研究・生活		2	2	3	0			日本語学概論	2		4	4		
	初等教科研究・音楽実技		2	1~2	3~4	0			日本語表現概論	2		3	4		
	初等教科研究・音楽実技Ⅱ		2	3~4	3~4	0			初等代数学	2		3	4		
	初等教科研究・音楽理論		1	1	3	0			初等幾何学	2		4	4		
	初等教科研究・音楽理論Ⅱ		1	1	3	0			初等解析学	2		4	4		
	初等教科研究・図画工作Ⅰ		1	2	3	0			基礎確率・統計	2		3	4		
	初等教科研究・図画工作Ⅱ		1	2	3	0			エネルギー	2		3	4		
	初等教科研究・家庭		1	1	3	0			粒子	2		3	4		
	初等教科研究・体育Ⅰ		1	2	3	0			生命	2		4	4		
	初等教科研究・体育Ⅱ		1	2	3	0		選	地球	2		4	4		
	初等教科研究・外国語	1		1	3	0		択	理科実践場面演習		2	4	4		
	国語科教育法丨	1		3	3	0			地理学	2		4	4		
選	国語科教育法Ⅱ		1	3	3	0		科	歴史学	2		4	4		
択	社会科教育法	1	1	3	3	0		目	政治学	2		4	4		
	算数科教育法 I	1		3	3	0			社会学	2		3	4		
科	算数科教育法Ⅱ		1	3	3	0			歌唱法基礎演習		2	4	4		
目	理科教育法	1	1	3	4	0			図画工作科・美術科実践場面演習		2	4	4		
	生活科教育法	1	1	3	4	0			スポーツ基礎理論	2		3	4		
	音楽科教育法	1	1	3	3	0			学校保健	2		4	4		
	図画工作科教育法	1	1	3	3	0			運動生理学	2		4	4		
	家庭科教育法	1	1	3	4	0			体育原理	2		3	4		
	体育科教育法	1	1	3	3	0			体育科実践場面演習		2	4	4		
	外国語教育法	1	1	3	3	0			道徳教育原論	2		4			
	教育原理	2		1	3	0			道徳教育思想史	2		4			
	教職入門	2		2	3	0			現代教育課題解決論	2		3	4		
	教育社会学	1		3	3	0			カリキュラムマネジメント論	2		4	4		
	教育心理学	2		2	3	0	Α		生徒指導・教育相談演習		2	4	4		
	特別支援教育総論	2		3	4	0	С		学級経営論	2		3	4		
	教育課程論	2		3	3	0			英語教育教材づくり論	2		4	4		
	道徳教育の指導法	1	1	2	3	0			英語教育評価論	2		4	4		
	総合的な学習の時間の指導法	1	1	2	3	0			異文化・国際理解教育	2		3	4		
	特別活動の指導法	1		2	3	0			ストーリーテリング	2		3	4		
	教育方法学	1	1	3	3	0			計	106	46			70	6

#### 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

①学部共通科目より1科目2単位が必修です。

②選択科目より102単位以上が選択必修です。

#### 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉 ①学部共通科目より1科目2単位が必修です。

②選択科目より58単位以上が選択必修です。

#### 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

(2)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。 (3)准学校心理士の申請資格を取得するためには、准学心欄にA・B・C印を付された科目よりそれぞれ1科目(計3科目6単位)以上が必修です。さらに、教員免許状・保育士資格のいずれかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。

※初等教科研究・音楽実技ⅠおよびⅡは、それぞれ2年間(Ⅰは1~2年、Ⅱは3~4年)にわたり履修。内容は64頁~67頁をご覧ください。

※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

<sup>(1)</sup>小学校教諭一種免許状を取得するためには、小一種欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

## ●心理学科 専門教育科目

《取得免許·資格:公認心理師受験資格(大学)/認定心理士/准学校心理士/心理相談員/児童福祉司(要実務1年)/児童指導員/心理判定員·児童心理司/図書館司書/学芸員》

	専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修		認定	公認	准学		専	Į (	修			専門教育科目	単位	立数	履修		認定	公認	准学		専	僧	PW W	
区分	授 業 科 目	通	面	1年次入学	3年次編入	心理	心理	学校心理		産		教		区分	授 業 科 目	通	面	1年次入学	3年次編入	心理	理	理		産			家
N/ N==		信	接			士	師	士	支	業	機	育	支			信	接			士	-	±	支	業	機	育	支
学選	法学		2	2	3										公認心理師の職責	2		2	3		☆					_	
学部共通科目	社会学	2		2	4										心理演習		2	3	3		☆	4	0	4	_		
自目		4		3	3										心理実習		2	4	4		0		0			_	
	心理学概論	3	1	1	3	0	☆								福祉心理学	2		3	3		0	0					0
	発達心理学   (幼児・学童)	1	1	1	3	0	☆	0							関係行政論	2		3	3		☆		4		0		
	発達心理学    (青年~老年)	2		1	3	0	☆	0				0			ストレス心理学丨	2		4	4					4	0		
	社会・集団・家族心理学	2		2	3	0	0								ストレス心理学Ⅱ		2	4	4				$\perp$		0		
	学習・言語心理学	2		2	3	0	0								人間関係論	2		3	4					0			
	心理学研究法	4		2	3	0	0								教育心理学	2		2	3							0	
	心理学統計法	2		1	3	0	0								社会・集団・家族心理学Ⅱ		2	2	3								
٠,	心理学統計法演習		2	2	4	0									学習・言語心理学Ⅱ		2	2	3								
必	心理学実験 I		1	3	4	0	0							選	知覚・認知心理学川		2	2	3								
修	心理学実験Ⅱ		1	3	4	0	0							択	心理学史	2		4	4								
科	心理的アセスメント丨	1		2	3	0	☆	0							感情・人格心理学=		2	2	3								
B	心理的アセスメントⅡ		1	2	3	0	☆	0						科	神経・生理心理学川	2		3	3								
Р	心理的アセスメントⅢ		1	2	3	0	☆	0						目	社会・集団・家族心理学Ⅳ		2	2	3							$\Box$	0
	臨床心理学概論	2	2	2	3	0	☆								産業・組織心理学Ⅱ	2		3	3					0			
	知覚・認知心理学	2		2	3	0	0								精神疾患とその治療Ⅱ	2		2	3				$\exists$			$\neg$	_
	神経・生理心理学	2		3	3	0	☆								健康・医療心理学川	2		4	4					0		$\Box$	
	健康・医療心理学	2		4	4	0	0			0					教育・学校心理学川	2		3	3							0	
	社会・集団・家族心理学Ⅲ	2		2	3	0	☆						0		司法・犯罪心理学Ⅱ	2		3	3						0	$\exists$	
	障害者・障害児心理学	2		3	3	0	☆	0							心理学的支援法Ⅱ	2		2	4				0			$\exists$	
	産業・組織心理学	2		3	3	0	0			0					西洋文化の源流	4		4	4	П		T	$\dashv$	$\top$		$\dashv$	_
	感情・人格心理学	2		2	3		☆						П		比較文化	4		4	4				1	1		$\exists$	_
選	精神疾患とその治療	1	1	2	3		☆										2	3	4	Н			$\dashv$	$\dashv$		$\dashv$	_
択	人体の構造と機能及び疾病	1	1	2	3		☆								日本の宗教と文化	2		4	4	Н			$\dashv$	$\dashv$		$\dashv$	
科	教育・学校心理学	2		3	3	$\vdash$	0	0				0	$\vdash$		民俗学	1	1	3	4	Н			$\dashv$	$\dashv$		$\dashv$	_
目	司法・犯罪心理学Ⅰ	2		3	3		0	_			0	_	$\vdash$		計	86	H.	<u> </u>		41	61	15	8	10	10	8	6
	心理学的支援法	2		2	3	$\vdash$	☆	0	0		Ť		$\vdash$			1 - 3						-	-	-	-	_	_

#### 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

必修科目41単位と学部共通科目、選択科目より57単位以上選択必修 計98単位以上必修です。

※本学では対象とする領域が幅広い心理学の自由な学びの道しるべになるように、5つの 車修を用意しております。

- ・心理支援専修: 医療、福祉、司法、産業などさまざまな現場で活躍する心理的援助 の専門
- ・危機管理専修:事故や災害、ストレスなど、傷ついた心の回復を助ける応急処置や、 組織のストレスチェックができる専門
- ・家族支援専修:子どもから高齢者までさまざまな世代を支える家族支援の専門
- ・産業・社会心理専修:企業の広告や商品開発に必要なマーケティング ・ リサーチ技 術などの専門
- ・教育・発達心理専修:学校や福祉施設など、子どものそばで心の支援ができる専門 専修科目に履修指定はありません。ご自身が履修を希望する場合、選択科目として履修 ください。(必修科目にある専修科目 4 科目を除いて、専修科目を 1 科目も選択しないで 卒業要件を満たしていただいても構いません。)

#### 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- 「1)認定心理士の申請資格を取得するためには、認定心理士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (2)公認心理師受験資格(大学必要科目)を取得するためには、公認心理師欄に☆印、○印を付されたすべての科目が必修です。
  - ☆印科目は心理実習事前学習受講1ヵ月前までに修得および指定の評価が必要な科目です。詳しくは「心理実習」についての説明77頁をご覧ください。
- (3)准学校心理士の申請資格を取得するためには、准学校心理士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。(心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (5)児童福祉司は、心理学科を卒業し、厚生労働省令で定める施設において 1 年以上児童その他の者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行う業務に従事することで、任 用資格要件を取得することができます。(心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (6)児童指導員は、心理学科を卒業することで任用資格要件を取得することができます。(心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (7)心理判定員・児童心理司は、心理学科を卒業することで任用資格要件を取得することができます。(心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (別図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。 ※心理学科では「卒業研究!科目の開講はありません。

## 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

必修科目41単位と学部共通科目、選択科目より19単位以上選択必修 計60単位以上必修です。

※本学では対象とする領域が幅広い心理学の自由な学びの道しるべになるように、5つの 専修を用意しております。

- ・危機管理専修:事故や災害、ストレスなど、傷ついた心の回復を助ける応急処置や、 組織のストレスチェックができる専門
- ・家族支援専修:子どもから高齢者までさまざまな世代を支える家族支援の専門
- ・産業・社会心理専修:企業の広告や商品開発に必要なマーケティング・リサーチ技 術などの専門
- ・教育・発達心理専修:学校や福祉施設など、子どものそばで心の支援ができる専門 専修科目に履修指定はありません。ご自身が履修を希望する場合、選択科目として履修 ください。(必修科目にある専修科目4科目を除いて、専修科目を1科目も選択しないで 卒業要件を満たしていただいても構いません。)

## **▶社会福祉学科 社会福祉コース/精神保健福祉コース/養護教諭コース 専門教育科目**

《取得免許·資格·社会福祉士(受験)/精神保健福祉士(受験)/養護教諭一種/高等学校教諭一種(福祉)/准学校心理士/社会福祉主事/児童福祉司(要実務1年)/児童指導員/図書館司書/学芸員》

	専 門 教 育 科 目		立数		年次	社福	精福	養教	高一		専 門 教 育 科 目		立数		年次	社福	精福	養教	高一
区分	授 業 科 目	通 信	面接	入 1 年 学次	編 3 年 入次	士	士	種	福祉	区分	授 業 科 目	通 信	面接	入 1 年 学次	編 3 年 入次	土	士	種	福祉
学選	法学		2	2	3						精神保健福祉援助実習		5	4	4		0		
学部共通科目	社会学	2		2	4	0	0				養護概説	2		1	3			0	
科目	生命倫理	4		3	3						精神保健	2		1	3			0	
	社会福祉学   (含職業指導)	2		1	3	0	0		0		学校保健Ⅰ	2		2	3			0	
必	社会福祉学Ⅱ	2		1	3	0	0		0		学校保健Ⅱ	2		3	3			0	
修	社会保障論	2		1	3	0	0				健康科学	2		1	3			0	
	社会保障論Ⅱ	2		1	3	0	0				健康相談活動	2		3	3			0	$\overline{}$
科	地域福祉論 l	2		1	3	0	0				衛生学	2		4	4			0	
	医学一般	1	1	2	3	0	0		0		公衆衛生学	2		3	4			0	
目	医学一般	2		2	3	0	0		0		免疫学	2		4	4			0	
	高齢者福祉論	2		2	4	0			0		解剖生理学	2		4	4			0	$\overline{}$
	高齢者福祉論Ⅱ	2		2	4	0					基礎看護	2		2	3			0	_
	障害福祉論	2		2	3	Ō	0				小児看護	2		2	3			0	
	障害福祉論	2		2	3	Ō	0				成人看護	2		2	3			0	
	児童福祉学	2		2	3	Ō	Ť		0		母性保健	2		3	3			0	_
	児童福祉学	2		2	3	0			Ħ		学校救急看護	+-	2	3	3			0	_
	地域福祉論Ⅱ	2		2	3	Ō	0		Н		精神看護	2	† <u>-</u>	3	4			0	_
	公的扶助論	2		4	4	Ō	0				看護実習	+-	1	3	4			0	
	社会福祉援助技術演習	3	1	3	3	Ō					栄養学	2	† ·	3	4			0	
	社会福祉援助技術現場実習	+	6	3	4	0			0		食品学	2		3	4			0	
	社会福祉援助技術現場実習指導		1	3	3	0			0		諸外国の社会福祉Ⅰ	2		1	3				
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	1	+ '	3	3	0			0		諸外国の社会福祉Ⅱ	2		1	3				
	社会福祉援助技術現場実習指導	- '	1	3	3	0				選	介護技術	+-	1	2	3				
	介護概論	1	1	3	3					+n	介護技術Ⅱ	+	1	2	3				$\tilde{}$
	権利擁護と成年後見制度	2	+-	4	4	0	0		$\vdash$	択	介護実習丨	+-	2	4	3				
	社会調査法Ⅰ	2		4	4	0	0			科	介護福祉論	2		3	4				$\overline{}$
	社会調査法	2		4	4	0	0			''	こころとからだのしくみし	2		3	3				
	保健医療制度論	2	$\vdash$	4	4	0			$\vdash$	目	こころとからだのしくみ	2		3	3				
選	社会福祉援助技術総論	2	-	2	3				0		形態別介護技術Ⅰ		1	2	4				$\vdash$
		2		2	3				0		形態別介護技術		1	2	4				
択	社会福祉援助技術総論   社会福祉運営管理論	2		3	3	0					アルボカル では アルビリテーション論	2	!	3	4				
科	位 会 個 位 連 呂 官 達 論			_	_	-						4	1	_	4				
17	,	2	-	3	3	0	0		0		レクリエーション演習	+-	1	3	4				_
目	更生保護制度論	-	2	3	3	0	0				老人・障害者の心理	2		2					
	精神医学	3	1	1	3		0				老人・障害者の心理=	2		2	4				
	精神保健学	3	1	1	3		0				家政学実習丨	_	1	3	4				
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	-	1	3	0	0		0		家政学実習Ⅱ	-	1	3	4				
	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	2	-	2	3	0	_		0		発達心理学	1	1	3	3				_
	ソーシャルワークの理論と方法	2	١.	2	3	0	0		0		卒業研究	4		4	/				_
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	1	1	2	3	0	0				医療ソーシャルワーク論	2		4	4				-
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)	2	<u> </u>	3	3	0	0				保育原理 I	2		1					_
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ	1	1	3	3	0	0				保育原理Ⅱ	2		1	$\angle$				_
	精神保健福祉の原理Ⅰ	2		2	3		0		Щ		養護原理	2		1	$\angle$				_
	精神保健福祉の原理Ⅱ	1	1	2	3		0				経済学I	2		2	$\angle$				_
	精神障害リハビリテーション論	1	1	3	3		0		Щ		経済学川	2		2	$\angle$				_
	精神保健福祉制度論	1	1	3	3		0		Ш		NPO論 I	2		4	$\square$				_
	ソーシャルワーク演習		1	3	3	0			Ш		NPO論II	2		4	$\square$				
	精神保健福祉援助演習I		1	3	3		0				経営学概論	2		3					
	精神保健福祉援助演習Ⅱ		1	4	4		0				経営管理論	2		3					
	精神保健福祉援助演習Ⅲ		1	4	4		0				環境論	2		4					
	精神保健福祉援助演習(基礎)		1	3	3		0				計	156	46			72	72	37	48
	精神保健福祉援助実習指導	2	1	3	3		0												

### 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

必修科目14単位と学部共通科目、選択科目より90単位以上選択必修 計104単位以上必修 です。

## 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

必修科目14単位と学部共通科目、選択科目より46単位以上選択必修 計60単位以上必修

#### 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- (1)社会福祉士受験資格を取得するためには、社福士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- ※入学前に精神保健福祉士の資格をすでに有する方は、「ソーシャルワーク演習」の履修が免除されます。履修免除に伴い卒業所要単位数に不足した単位については、別科目にて単位を修得 してください
- (2)精神保健福祉士受験資格を取得するためには、精福士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (3)養護教諭一種免許状を取得するためには、養教一種欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)高等学校教諭一種免許状(福祉)を取得するためには、高一福祉欄に〇印を付されたすべての科目が必修です。
- ※(3)⑷の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
- (5)准学校心理士の申請資格を取得するためには、37頁の教職関係科目を履修してください。
- (6)社会福祉主事任用資格は、必修科目を履修し、卒業することで取得できます。
- (7)児童福祉司は、社会福祉学科を卒業し、厚生労働省令で定める施設において1年以上児童その他の者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行う業務に従事することで、 任用資格要件を取得することができます。(社会福祉学科を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (8)児童指導員は、社会福祉学科を卒業することで任用資格要件を取得することができます。(社会福祉学科を卒業が要件、指定受講科目なし)
- (9)図書館司書・学芸員資格を取得するためには卒業要件に加えて37頁の科目を履修してください。なお、図書館司書・学芸員資格科目は卒業所要単位数に算入することはできません。 ※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

## ●文学科 英語・英文学コース専門教育科目

〈取得免許・資格:中学校教諭一種(英語)/高等学校教諭一種(英語)/図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目	単作	立数	履修	年次	_	高一	司	-		専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	_	高一	司	学芸
区分	授 業 科 目	通信	面接	入1年次	編3年次	英語	英語	書	芸員	区分	授 業 科 目	通信	面接	入1年次	編3年次	英語	英語	書	云員
	ことばと文化	2		1	3						現代イギリス事情		1	3	3	0	0		
学	歴史と文化	2		1	3						現代イギリス事情Ⅱ	1		3	4	Δ	Δ		_
科	異文化理解	2		2	3						現代アメリカ事情丨		1	3	3	0	0		_
共	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3						現代アメリカ事情Ⅱ	1		3	4	Δ	Δ		
通 科	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4						イギリス文学史Ⅱ		2	2	3	0	0	П	
目	キャリアデザインI	2		1	3						アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3	0	0	$\Box$	_
н	キャリアデザインⅡ	2		3	4						英米の批評・随筆Ⅰ	1		3	3	Δ	Δ		_
	英語のリーディング	2		1	3					共	英米の批評・随筆Ⅱ	1		3	3	Δ	Δ		
	英語のリーディング=	2		1	3					,=	メディアの英語	2		2	3				_
	英語のリーディングVI		2	3	4					通	英語のコミュニケーション	2		2	3			$\exists$	_
	英語のライティング丨	2		2	3						ドイツ語丨		2	1	3			$\dashv$	_
	英語のライティングⅡ	2		2	4					\aa	ドイツ語川	2		1	3			$\neg$	
1	基礎英文法丨	2		1	3	Δ	Δ			選	フランス語		2	2	3			$\exists$	
'	英語のスピーキング・リスニング丨		2	1	3	0	0			択	フランス語Ⅱ	2	-	2	3			$\dashv$	_
年	英語のスピーキング・リスニング		2	2	3					٠.	日本文学概説	2		1	3			$\dashv$	_
次 3	英語のスピーキング・リスニング V		1	3	3					科	日本文学概説Ⅱ		2	1	3			$\dashv$	
和年	英語のスピーキング・リスニングVI		1	3	3					目	日本語概説	2		1	3		_	$\dashv$	_
지 .	英語のスピーキング・リスニングVII	-	1	4	4						日本語概説Ⅱ	_		1	3		_	$\dashv$	_
次 学			+	_						Α		2			_				
子編	英語のスピーキング・リスニングVIII	-	1	4	4					群	日本古典文学史	2		3	3			$\dashv$	
生	英語の語彙と用法	1		1	3	0	0			~	日本古典文学史Ⅱ	2		3	4			$\dashv$	_
入	英語の語彙と用法Ⅱ	_	1	1	3	0	0				日本近現代文学史	2		2	3			$\square$	_
学	英語学入門	2		1	3	0	0				日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4				
必	英文法丨	2		2	3						日本語の語法   	2		2	3				
生		2		2	3						日本語の語法	2		2	4			$\square$	
修 .	アメリカの歴史	2		2	3						日本語の歴史	2		3	3			لــــ	
科	イギリス文学史丨	2		2	3	0	0				日本語の歴史	2		3	4			لــــا	
選	アメリカ文学史丨	2		2	3	0	0				メディア論入門	1	1	1	3				
目択	英米の詩丨	1		3	3	Δ	Δ				生涯学習概論	2		1	3			0	0
1,70	英米の詩川		1	3	4	Δ	Δ				図書館概論	2		1	3			0	
科	英米の戯曲Ⅰ	1		3	3						図書館情報技術論		2	1	3			0	
B	英米の戯曲Ⅱ		1	3	4						図書館制度・経営論	2		4	4			0	
	英米の小説	1		1	3	Δ	Δ				図書館サービス概論	2		2	3			0	ı
A	英米の小説Ⅱ		1	1	4	Δ	Δ			共	情報サービス論	2		3	3			0	
1 群	基礎英文法Ⅱ	2		1	3	Δ	Δ			通	児童サービス論	2		3	4			0	
·年 学 次 入 学	英語のスピーキング・リスニングⅡ		2	1	3	Δ	Δ			, AE	情報サービス演習I		1	3	3			0	
<u> </u>	英語の語彙と用法Ⅲ	1		2	3	0	0				情報サービス演習Ⅱ		1	3	3			0	
生	英語の語彙と用法Ⅳ		1	2	3	0	0			選	図書館情報資源概論	2		2	3			0	
選	英語音声学		1	1	4	0	0			达	情報資源組織論	2		2	3			0	
択	英語音声学Ⅱ		1	1	4	0	0			択	   情報資源組織演習		1	2	3			0	
選択科目	卒業研究	2	2	4	7					<b>4</b> 9	情報資源組織演習		1	2	3			0	
$\widehat{\mathbf{A}}$	英語学入門Ⅱ	2		1	3	0	0			科	図書館サービス特論		2	3	4			0	
A 群	英文法Ⅱ	2		2	3	Ť				目	図書・図書館史	2	_	1	3			0	_
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_		_							博物館概論	2		2	3			Ť	0
										В	博物館経営論	2		2	3			$\neg$	0
										群	博物館資料論	2		2	3			$\dashv$	0
											博物館資料保存論	2		3	3			$\dashv$	0
											博物館展示論	1	1	2	3			$\dashv$	0
												-		-	-			$\dashv$	
											博物館情報・メディア論	2		3	4			$\dashv$	0
											博物館教育論	2	_	3	3				0

**〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉** ①必修科目40単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。 ②選択科目(A・B群)より54単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか 卒業所要単位に算入することはできません。

### 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

(1)中学校教諭─種免許状(英語)を取得するためには、中一英語欄に○印を付されたすべての科目と選択科目のなかの△印を付された科目より8単位以上が必修です。 (2)高等学校教諭─種免許状(英語)を取得するためには、高一英語欄に○印を付されたすべての科目と選択科目のなかの△印を付された科目より8単位以上が必修です。

(名/両等子代教師) | 種元計が、(英語)を取得するためには、同一英語欄に○日とりされたすべての科目と選が科目のながの○日と刊された科目よりの単位以上が、 ※(11/2)の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。 (3)図書館司書資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 (4)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 ※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

## 計 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

博物館教育論 博物館実習

卒業所要単位に算入することはできません。

4 3 4

121 49

30 | 30 | 26 | 20

## ●文学科 日本語・日本文学コース専門教育科目

〈取得免許・資格:中学校教諭一種(国語)/高等学校教諭一種(国語)/図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目	単化		履修		中一	高一	司	学		専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	中一	高一	司	学芸
区分	授 業 科 目	通信	面接	入 1 年 学次	編3年次	国語	国語	書	芸員	区分	授 業 科 目	通信	面接	入 1 年 学次	編 3 年 入次	国語	国語	書	Ī
	ことばと文化	2	122	1	3						日本語学特講	2	,,,	3	3				T
学	歴史と文化	2		1	3						ドイツ語丨		2	1	3				
科	異文化理解	2		2	3						ドイツ語Ⅱ	2		1	3				Т
共	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3						フランス語丨		2	2	3				
通 科	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4					共	フランス語Ⅱ	2		2	3				Г
目	キャリアデザインI	2		1	3					通	歴史文化入門		2	1	3				
	キャリアデザインⅡ	2		3	4						日本史概説I	2		1	3				Г
	日本文学概説Ⅰ	2		1	3					•	日本史概説Ⅱ	2		1	3				Г
	日本文学概説Ⅱ		2	1	3	0	0			選	日本考古学丨		2	2	3				Г
	日本語概説Ⅰ	2		1	3	0	0			択	日本考古学Ⅱ	2		2	3				Г
	日本語概説Ⅱ	2		1	3	0	0			370	民俗文化論 I		2	2	3				Г
	日本古典文学史丨	2		3	3	0	0			科	民俗文化論Ⅱ	2		2	3				
	日本古典文学史Ⅱ	2		3	4	0	0			目	日本古代史 I		2	2	3				Г
	日本近現代文学史 I	2		2	3	0	0				日本古代史Ⅱ	2		2	4				
	日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4	0	0			Α	イギリスの歴史	2		2	3				T
.	日本語の語法	2		2	3	0	0			群)	アメリカの歴史	2		2	3				Т
3	日本語の語法Ⅱ	2		2	4						イギリス文学史Ⅱ		2	2	3				T
年	日本語の歴史Ⅰ	2		3	3	0	0				アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3				T
#	日本語の歴史Ⅱ	2		3	4	0	0				メディア論入門	1	1	1	3				t
次	日本古典文学の基礎	1		2	3	0	0				卒業研究	2	2	4					H
絙	日本古典文学の基礎Ⅱ	1		2	4	0	0				書写・書道丨	1		1	3	0			T
1/2/118	日本古典文学講読Ⅰ	2		2	3						書写・書道Ⅱ		1	1	3	0			T
니시	日本近現代文学講読Ⅰ	2		2	3						生涯学習概論	2		1	3			0	
学	比較文学丨	2		2	4						図書館概論	2		1	3			0	
生	日本文学特講丨	1	1	2	3						図書館情報技術論		2	1	3			0	
-	古典語の研究	2		3	4						図書館制度・経営論	2		4	4			0	T
•	現代語の研究	2		4	4					l	図書館サービス概論	2		2	3			0	H
選		1	1	3	3					共	情報サービス論	2		3	3			0	H
-	漢文学の基礎Ⅰ	1	H.	1	3	0	0			通	児童サービス論	2		3	4			0	H
択	漢文学の基礎Ⅱ	1		1	3	0	0				情報サービス演習丨	<del>-</del>	1	3	3			0	H
科	日本語表現法		1	1	3	0	0			-	情報サービス演習Ⅱ		1	3	3			0	$\vdash$
	日本語表現法		1	1	3	0	0			選	図書館情報資源概論	2	<u> </u>	2	3			0	H
	日本古典文学研究	2	<del>l</del> '	3	3					択	情報資源組織論	2		2	3			0	H
A	日本近現代文学研究	2		4	4					T-11	情報資源組織演習	+-	1	2	3			0	H
群)	日本古典文学講読	2		2	3					科	情報資源組織演習		1	2	3			0	$\vdash$
	日本古典文学講読	2	$\vdash$	3	3					目	図書館サービス特論		2	3	4			0	H
	日本古典文学講読IV	2		4	4					<u>.</u>	図書・図書館史	2		1	3			0	$\vdash$
	日本近現代文学講読	1	1	2	3					В	博物館概論	2		2	3				
	日本近現代文学講読Ⅲ	2	'	3	3					群	博物館経営論	2		2	3				
	日本近現代文学講読Ⅳ	2		_	4							2		2	3				
	比較文学	2		2	3						博物館資料論  博物館資料促充論	2		3	3				+
		2	$\vdash$		3						博物館資料保存論  博物館展示論	1	1	-	3				
	日本文学特講Ⅱ		-	2							博物館展示論	_	1	2					+
	言語学概説	2	1	2	4						博物館情報・メディア論  博物館教育会	2		3	4				
	日本語の音声		2	2	3	0	0				博物館教育論	2	A	3	3				
											博物館実習	1	4	3	4	I	1		$I \subset$

### 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目40単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A・B群)より54単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

## 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

- (1)中学校教諭一種免許状(国語)を取得するためには、中一国語欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- (2)高等学校教諭一種免許状(国語)を取得するためには、高一国語欄に〇印を付されたすべての科目が必修です。
- ※(1)(2)の教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
- (3)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に〇印を付されたすべての科目が必修です。
- (4)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
- ※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

### 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

①学科共通科目より10単位以上選択必修です。

②選択科目(A・B群)より50単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

## ●文学科 歴史文化コース専門教育科目

〈取得免許・資格:中学校教諭一種(社会)/高等学校教諭一種(地歴)/図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	中一	高一	司	学		専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	中一	高一	司	1
区分	授 業 科 目	通信	面接	入1年学次	編3年入次	社会	地歴	書	芸員	区分	授 業 科 目	通信	面接	入1年学次	編3年入次	社会	地歴	書	芸員
	ことばと文化	2	按	学次	3		/IE		只			信 2	接	字次 1	3		UE.		只
学	歴史と文化	2		1	3						日本古典文学史丨	2		3	3				
科	異文化理解	2		2	3						日本古典文学史Ⅱ	2		3	4				
共	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3						日本近現代文学史Ⅰ	2		2	3				
通 科	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4					共	日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4				
目	キャリアデザインI	2		1	3					通	日本語の語法Ⅰ	2		2	3				
	キャリアデザインⅡ	2		3	4						日本語の語法Ⅱ	2		2	4				
	歴史文化入門		2	1	3						日本語の歴史Ⅰ	2		3	3				
	日本史概説Ⅰ	2		1	3		0			選	日本語の歴史Ⅱ	2		3	4				
3		2		1	3	0	0			択	日本語表現法丨		1	1	3				
年			2	2	3	Ť	0			科	日本語表現法Ⅱ		1	1	3				
当		2		2	3		Δ			17	日本語の音声		2	2	3				
1 編	日本美術史Ⅰ	2		4	4	_	0			目	日本近現代文学講読 I	2	<u> </u>	2	3				
年力	日本美術史Ⅱ	2		4	4		Δ			Â	日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3				
次 学	西洋史概説	2		1	3		0			群	日本近現代文学講読Ⅲ	2	Ė	3	3				
学	東洋史概説	2		2	3	0	0			-	イギリス文学史Ⅱ		2	2	3				
.   '	4个分 7 門 1	2		2	3	0					アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3				
必 北	<u> </u>	2		3	4	0					メディア論入門	1	1	1	3				
修	1-1-+-W	2		3	3		0				本業研究	2	2	4					
私	T	2		2	3	$\vdash$					生涯学習概論	2		1	3			0	0
目目	アメリカの歴史	2		2	3						図書館概論	2	<del> </del>	1	3			0	$\vdash$
Ā	1		2	_	_							2	2						<u> </u>
群	民俗文化論	2	2	2	3						図書館情報技術論		2	1	3			0	<u> </u>
	民俗文化論	2		2	3						図書館制度・経営論	2	_	4	4			0	<u> </u>
	政治学入門	2		1	4	0					図書館サービス概論	2	_	2	3			0	<u> </u>
	経済学入門	2		1	3	0				共	情報サービス論	2	_	3	3			0	<u> </u>
	日本古代史		2	2	3	Δ	0				児童サービス論	2	<del>                                     </del>	3	4			0	<u> </u>
	日本古代史川	2		2	4	Δ	Δ			通	情報サービス演習	H	1	3	3			0	<u> </u>
	日本中世史丨	2		2	3	Δ	0			•	情報サービス演習Ⅱ		1	3	3			0	<u> </u>
	日本中世史Ⅱ	2		2	4	Δ	Δ			選	図書館情報資源概論	2	<u> </u>	2	3			0	<u> </u>
共	日本近世史丨	2		2	3	Δ	0				情報資源組織論	2		2	3			0	<u> </u>
通	日本近世史Ⅱ	2		2	4	Δ	Δ			択	情報資源組織演習I		1	2	3			0	<u> </u>
•	日本近現代史 I	2		2	3	Δ	0			科	情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3			0	L
選	日本近現代史Ⅱ	2		2	4	Δ	Δ			目	図書館サービス特論		2	3	4			0	L
択	倫理学入門	2		3	3	0				_	図書・図書館史	2		1	3			0	
科	地理学 l	2		2	3	0	0			В	博物館概論	2		2	3				0
目	地理学Ⅱ	2		2	3	0	0			群	博物館経営論	2		2	3				0
_	ドイツ語丨		2	1	3						博物館資料論	2		2	3				0
A	ドイツ語Ⅱ	2		1	3						博物館資料保存論	2		3	3				0
群)	フランス語丨		2	2	3						博物館展示論	1	1	2	3				0
	フランス語Ⅱ	2		2	3						博物館情報・メディア論	2		3	4				0
	日本文学概説	2		1	3						博物館教育論	2		3	3				0
	日本文学概説Ⅱ		2	1	3						博物館実習		4	3	4				0
	日本語概説 I	2		1	3						計	127	41			30	30	26	20

#### 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目36単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A·B群)より58単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までし か卒業所要単位に算入することはできません。

#### 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A·B群)より50単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までし か卒業所要単位に算入することはできません。

#### 〈免許・資格の取得について〉

- 交業要件に加えて (1)中学校教諭一種免許状(社会)を取得するためには、中一社会欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より6単位以上が必修です。
- (2)高等学校教諭─種免許状(地歴)を取得するためには、高一地歴欄に○印を付されたすべての科目と△印を付された科目より4単位以上が必修です。

# ●文学科 書道文化コース専門教育科目

〈取得免許・資格:高等学校教諭一種(書道)/図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	高	司	学		専 門 教 育 科 目	単位	立数	履修	年次	高	司	学
区分	授 業 科 目	通信	面接	入 1 年 学次	編3年入次	書道	書	芸員	区分	授 業 科 目	通信	面接	入1年学次	編3年入次	書道	書	芸員
	ことばと文化	2		1	3					日本語の歴史Ⅱ	2		3	4			
学	歴史と文化	2		1	3					日本語表現法丨		1	1	3			
科	異文化理解	2		2	3					日本語表現法Ⅱ		1	1	3			
共	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3					日本語の音声		2	2	3			
通科	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4				共	日本近現代文学講読Ⅲ	2		3	3			
目	キャリアデザインI	2		1	3				通	イギリス文学史Ⅱ		2	2	3			
	キャリアデザインⅡ	2		3	4					アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3			
	書学入門	2		1	3	0			i :-	歴史文化入門		2	1	3			
	日本書道史概説	2		2	3	0			選	日本史概説	2		1	3			
	書道文化研究I	2		3	3				択科	   日本史概説	2		1	3			1
3	書道文化研究Ⅱ	2		3	3				147   目	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		2	2	3			
	楷書の技法(A) I	1		1	3	0				日本考古学Ⅱ	2		2	3			$\vdash$
年	楷書の技法(A)II		1	1	3	0			Α	民俗文化論	<del>                                     </del>	2	2	3			$\vdash$
1 次	楷書の技法(B) I	1		2	3	0			群	民俗文化論	2		2	3			
年	楷書の技法(B) II		1	2	3	0				日本古代史Ⅰ	<u> </u>	2	2	3			1
編	行書の技法Ⅰ	1	Ė	2	3	0				日本古代史Ⅱ	2	_	2	4			<del>                                     </del>
	行書の技法	+ •	1	2	3	0				メディア論入門	1	1	1	3			<del>                                     </del>
λ	草書の技法丨	1	Ė	3	4	0				卒業研究	2	2	4	7			_
学	草書の技法	+ '	1	3	4	0				日本文学概説	2	-	1	3	0		$\vdash$
生生	隷書の技法	1	i i	2	3	0				日本古典文学史丨	2		3	3	0		-
生	篆書の技法	1		2	3	0				日本古典文学史川	2		3	4	0		-
.   `	かなの技法丨	1		2	3	0				日本近現代文学史丨	2		2	3	0		-
選	かなの技法Ⅱ	1		2	3	0				日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4	0		-
必択		2		4	4					漢文学の基礎	1		1	3	0		$\vdash$
修		2		2	3	0				漢文学の基礎Ⅱ	1		1	3	0		<del> </del>
科	中国書道史概説書論・鑑賞	2		3	4	0				生涯学習概論	2		1	3		0	0
科目	章冊:	2			3						2		1	-			$\vdash$
目一				2						図書館概論		2	-	3		0	-
A	かな作品制作法	2		2	3				共	図書館情報技術論	-	2	1	3		0	├
群	漢字かな交じり書法	1	1	3	3					図書館制度・経営論	2		4	4		0	├─
	実用書道	-	1	2	3				通	図書館サービス概論	2		2	3		0	₩
	日本古典文学講読丨	2		2	3					情報サービス論	2		3	3		0	₩
	日本近現代文学講読Ⅰ	2		2	3				選	児童サービス論	2		3	4		0	₩
	古典語の研究	2		3	4				択	情報サービス演習Ⅰ		1	3	3		0	₩
-	書写・書道	1		1	3	0			科	情報サービス演習Ⅱ		1	3	3		0	₩
-	書写・書道=		1	1	3	_			目	図書館情報資源概論	2		2	3		0	₩
	漢文講読	2		2	4	0			B	情報資源組織論	2		2	3		0	₩
共	漢文講読Ⅱ	1	1	3	4	0			群	情報資源組織演習Ⅰ	-	1	2	3		0	├
通	ドイツ語し	-	2	1	3				"	情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3		0	<b>├</b>
	ドイツ語=	2		1	3				-	図書館サービス特論		2	3	4		0	ـــــ
選択	フランス語		2	2	3					図書・図書館史	2		1	3		0	<u> </u>
科	フランス語	2		2	3					博物館概論	2		2	3			0
目 -	日本古典文学講読Ⅱ	2		2	3					博物館経営論	2		2	3			0
_	日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3					博物館資料論	2		2	3			0
Α	比較文学丨	2		2	3					博物館資料保存論	2		3	3			0
群	比較文学Ⅱ	2		2	3					博物館展示論	1	1	2	3			0
	言語学概説	2		2	3					博物館情報・メディア論	2		3	4			0
	日本語概説I	2		1	3					博物館教育論	2		3	3			0
	日本語概説Ⅱ	2		1	3					博物館実習		4	3	4			0
	日本語の歴史	2		3	3					計	128	46			38	26	20

《1年次入学生・専門教育科目の卒業要件》 ①必修科目38単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。 ②選択科目(A・B群)より56単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までし か卒業所要単位に算入することはできません。

〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉 ①学科共通科目より10単位以上選択必修です。 ②選択科目(A・B群)より50単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までしか卒業所要単位に算入することはできません。

- 〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)高等学校教諭一種免許状(書道)を取得するためには、高一書道欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 ※教員免許状取得のためには、37頁の教職関係科目も併せて履修してください。なお、教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。 (2)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 (3)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 ※実習科目の内容については68頁~77頁をご覧ください。

# ●文学科 図書館情報コース専門教育科目

〈取得免許・資格:図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目		立数				学		専 門 教 育 科 目	単位			年次		学
区分	授 業 科 目	通信	面接	入 1 年 学次	編3年次	書	芸員	区分	授 業 科 目	通信	面接	入1年次	編 3 年 入次	書	芸員
	ことばと文化	2		1	3				ドイツ語Ⅰ	1	2	1	3	П	
学	歴史と文化	2		1	3				ドイツ語川	2		1	3		
科	異文化理解	2		2	3				フランス語丨		2	2	3		
共通	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3				フランス語Ⅱ	2		2	3		
科	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4				メディア論入門	1	1	1	3		
目	キャリアデザインI	2		1	3				日本文学概説Ⅰ	2		1	3		
	キャリアデザインⅡ	2		3	4				日本文学概説Ⅱ		2	1	3		
	図書館概論	2		1	3	0			日本語概説丨	2		1	3		
	生涯学習概論	2		1	3	0	0		日本語概説Ⅱ	2		1	3		
1 3	図書館情報資源概論	2		2	3	0			日本語の歴史Ⅰ	2		3	3		
年中	情報資源組織論	2		2	3	0		典	日本語の歴史Ⅱ	2		3	4		
次 婦	図書館情報技術論		2	1	3	0			日本語表現法		1	1	3		
入一八八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八	情報資源組織演習I		1	2	3	0		通	日本語表現法Ⅱ		1	1	3		
生	情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3	0			日本語の音声		2	2	3		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	情報サービス論	2		3	3	0		選	日本近現代文学講読	2		2	3		
修一选	情報サービス演習I		1	3	3	0		択	日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3		
料料	情報サービス演習Ⅱ		1	3	3	0		科	日本近現代文学講読Ⅲ	2		3	3		
	児童サービス論	2		3	4	0			イギリス文学史Ⅱ		2	2	3		
	図書館サービス概論	2		2	3	0		目	アメリカ文学史Ⅱ		2	2	3		
	図書館制度・経営論	2		4	4	0			歴史文化入門		2	1	3		
	図書館サービス特論		2	3	4	0			日本史概説丨	2		1	3		
	図書・図書館史	2		1	3	0			日本史概説Ⅱ	2		1	3		
共	博物館概論	2		2	3		0		日本考古学丨		2	2	3		
通	博物館経営論	2		2	3		0		日本考古学Ⅱ	2		2	3		
•	博物館資料論	2		2	3		0		民俗文化論Ⅰ		2	2	3		
選	博物館資料保存論	2		3	3		0		民俗文化論Ⅱ	2		2	3		
択	博物館展示論	1	1	2	3		0		日本古代史		2	2	3		
科	博物館情報・メディア論	2		3	4		0		日本古代史Ⅱ	2		2	4		
目	博物館教育論	2		3	3		0		卒業研究	2	2	4			
	博物館実習		4	3	4		0		計	77	41			26	20
	メディアの英語	2		2	3										

**〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉** ①必修科目22単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。

②選択科目より72単位以上選択必修です。

## 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

1 (回書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 (2)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 ※「博物館実習」の内容については76頁をご覧ください。

## 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

①学科共通科目より10単位以上選択必修です。

②選択科目より50単位以上選択必修です。

# ●文学科 教養デザインコース専門教育科目

〈取得免許・資格:図書館司書/学芸員〉

	専 門 教 育 科 目			履修			学芸		専 門 教 育 科 目			1	年次		学芸
≅分	授 業 科 目	通信	面接	入1年次	編3年次	書	員	区分	授 業 科 目	通信	面接	入1年次	編3年入次	書	員
学	ことばと文化	2		1	3				日本近現代文学史Ⅱ	2		2	4		
	歴史と文化	2		1	3				日本語の語法Ⅰ	2		2	3		
科	異文化理解	2		2	3				日本語の語法Ⅱ	2		2	4		Г
共	コミュニケーション技法(日本語)	1	1	2	3				日本語の歴史Ⅰ	2		3	3		Г
通	コミュニケーション技法(WEB)	1	1	2	4				日本語の歴史Ⅱ	2		3	4		Н
科	キャリアデザイン l	2	H-	1	3				比較文学丨	2		2	4		$\vdash$
目	キャリアデザインⅡ			3	4				比較文学Ⅱ	2		2	+		$\vdash$
2		2		_			-			_		_			
3年次編入学生・必修科目	ホスピタリティマネジメント	2		1	3				日本古典文学講読Ⅰ	2		2	3		⊢
[編	ホスピタリティマネジメントⅡ	2		2	3				日本古典文学講読Ⅱ	2		2	3		L
	ホスピタリティ産業論丨	2		1	3				日本近現代文学講読I	2		2	3		
生	ホスピタリティ産業論Ⅱ	2		2	3				日本近現代文学講読Ⅱ	1	1	2	3		
必修	ロジカルコミュニケーション丨	2		2	3			l l	日本考古学 I		2	2	3		Г
科	ロジカルコミュニケーションⅡ	2		3	4			共	日本考古学Ⅱ	2		2	3		Г
1-	現代イギリス事情丨		1	3	3			通	民俗文化論	+	2	2	3		Г
-	現代イギリス事情Ⅱ	1	H.	3	4			地	民俗文化論Ⅱ	2	-	2	3		$\vdash$
-	現代アメリカ事情!		1				-	١.	日本美術史丨	2		4	4		Н
-			1	3	3					_		_	-		$\vdash$
	現代アメリカ事情Ⅱ	1		3	4			選	日本美術史Ⅱ	2		4	4		L
	日本文学概説I	2		1	3			ACS	西洋史概説	2		1	3		L
	日本文学概説Ⅱ		2	1	3			択	東洋史概説	2		2	3		L
	日本語概説 I	2		1	3				社会学入門 I	2		2	3		
	日本語概説Ⅱ	2		1	3			科	宗教学入門	2		3	4		Г
ľ	歴史文化入門		2	1	3			1	政治学入門	2		1	4		Г
ŀ	日本史概説!	2	-	1	3			目	経済学入門	2		1	3		Н
-		2			3		-		地理学Ⅰ	2		2	3		H
-	日本史概説Ⅱ	_	_	1			-	A	-	+		_	_		$\vdash$
-	書学入門	2	_	1	3		-		地理学川	2	_	2	3		H
	日本書道史概説	2		2	3			群	日本古代史Ⅰ		2	2	3		L
	基礎英文法丨	2		1	3				日本古代史Ⅱ	2		2	4		L
	英語学入門I	2		1	3				日本中世史I	2		2	3		Г
Ī	英語学入門Ⅱ	2		1	3				日本中世史Ⅱ	2		2	4		Г
	英文法丨	2		2	3				日本近世史Ⅰ	2		2	3		Г
<del>ц</del>	英文法川	2		2	_				日本近世史Ⅱ	2		2	4		H
~	2 4- 4				$\leq$					_		_	_		H
通	英語の語彙と用法Ⅰ	1		1	3				日本近現代史	2		2	3		H
_	英語の語彙と用法Ⅱ		1	1	3				日本近現代史Ⅱ	2		2	4		L
	英語音声学		1	1	4				ドイツ語丨		2	1	3		L
	英語のリーディング丨	2		1	3				ドイツ語川	2		1	3		
選	英語のリーディングⅡ	2		1	$\overline{}$				フランス語丨		2	2	3		Г
_	英語のリーディングVI		2	3	4				フランス語Ⅱ	2		2	3		Г
沢	英語のライティング丨	2	<del>-</del>	2	3				メディア論入門	1	1	1	3		r
-	英語のライティング=	2		2	4				図書館概論	2	<del>L'</del>	1	3	0	H
科	英語のスピーキング・リスニング		2							+			_	_	H
- 1			2	1	3				図書館情報資源概論	2		2	3	0	H
∃	英語のスピーキング・リスニングⅢ		2	2	3				図書館サービス概論	2		2	3	0	L
_	英語のスピーキング・リスニングⅤ		1	3	3				児童サービス論	2		3	4	0	L
Α	英語のスピーキング·リスニングVI		1	3	3			共	情報資源組織論	2		2	3	0	ĺ
, AL	イギリス文学史I	2		2	3				情報サービス論	2		3	3	0	ſ
<b>羊</b> ト	イギリス文学史Ⅱ		2	2	3			通	図書館情報技術論	T	2	1	3	0	ſ
	アメリカ文学史丨	2	<del>-</del>	2	3				情報資源組織演習丨	+-	1	2	3	Ō	r
ŀ	アメリカ文学史		2	_	3				情報資源組織演習日	+-	1	2	3	0	H
-		-		2				122		+	'	_	_		H
-	英米の詩丨	1		3	3			選	図書・図書館史	2		1	3	0	H
ļ	英米の詩Ⅱ		1	3	4			<u>.</u>	情報サービス演習I		1	3	3	0	L
	英米の戯曲I	1		3	3			択	情報サービス演習Ⅱ		1	3	3	0	L
	英米の戯曲Ⅱ		1	3	4			<b>1</b> 31	図書館サービス特論		2	3	4	0	ĺ
-	英米の小説Ⅰ	1		1	3			科	図書館制度・経営論	2		4	4	0	ſ
	英米の小説Ⅱ		1	1	4			目	生涯学習概論	2		1	3	Ō	ſ
+	日本語表現法丨		1	1	3				博物館概論	2		2	3	Ť	İ
-		-	1				$\vdash$	<u></u>	博物館経営論	2	$\vdash$	2	3		t
-	日本語表現法Ⅱ		-	1	3		$\vdash\vdash\vdash$	В		_		_	_		H
	日本古典文学の基礎Ⅰ	1		2	3			群	博物館資料論	2		2	3	_	ŀ
	日本古典文学の基礎Ⅱ	1		2	4				博物館資料保存論	2		3	3		1
	漢文学の基礎Ⅰ	1		1	3				博物館展示論	1	1	2	3	L_	ĺ
	漢文学の基礎Ⅱ	1		1	3				博物館情報・メディア論	2		3	4		ſ
	日本古典文学史丨	2		3	3				博物館教育論	2		3	3		ľ
	日本古典文学史目	2		3	4		$\vdash$		博物館実習	Ť	4	3	4		t
- 1		1 4	1	ا	+		1		LA MAH V E		7	1	1 7	26	Ĺ

## 〈1年次入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目12単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A·B群)より82単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までし か卒業所要単位に算入することはできません。

## 〈免許・資格の取得について〉

卒業要件に加えて

〒※〒Tにかん〜 (1)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 (2)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に○印を付されたすべての科目が必修です。 ※「博物館実習」の内容については76頁をご覧ください。

## 〈3年次編入学生・専門教育科目の卒業要件〉

- ①必修科目12単位と学科共通科目より10単位以上選択必修です。
- ②選択科目(A·B群)より38単位以上選択必修です。ただし、B群の科目は12単位までし か卒業所要単位に算入することはできません。

## ●教職関係科目(卒業所要単位には含まれない)

〈中学校・高等学校および養護教諭の教員免許状取得希望者/社会福祉学科の准学校心理士資格取得希望者〉

142 W 14 D	単	単位数		履修年次		高	養	准	₩ N D		立数	履修年岁		中	高	養	准
授業科目			入 1 年 学次	編3年次	_	_	教	学心	授業科目	通信	面接	入 1 年 学次	編3年次	_	_	教	学心
教職入門	2		2	3	0	0	0		英語科教育法 Ⅰ ☆	2		3	3				
教育基礎論	2		2	3	0	0	0		英語科教育法Ⅱ ☆		2	3	3				
教育心理学	2		3	3	*	*	*	Δ	英語科教育法Ⅲ ☆	2		3	3				
発達心理学	2		3	4	*	*	*	Δ	英語科教育法Ⅳ ☆	1	1	3	3				
特別支援教育総論	2		3	4	0	0	0	Δ	道徳教育の指導法	1	1	2	3	0		0	
教育社会学	2		2	3	0	0	0		総合的な学習の時間の指導法	1	1	2	3	0	0	0	
教育課程論	2		3	3	0	0	0		特別活動の指導法	1	1	2	3	0	0	0	
国語科教育法丨	2		3	3					教育方法・情報通信技術活用論	1	1	2	3	0	0	0	
国語科教育法Ⅱ	1	1	3	3					生徒指導(進路指導を含む)	2		2	4	0	0		
国語科教育法Ⅲ	2		3	3					生徒指導論	2		3	4			0	
国語科教育法IV	1	1	3	3					教育相談	2		2	3	0	0	0	Δ
社会科・地歴科教育法Ι	2		3	3					教職実践演習(中・高)	1	1	4	4	0	0		
社会科・地歴科教育法Ⅱ	1	1	3	3					教職実践演習(養護教諭)	1	1	4	4			0	
社会科・公民科教育法Ι	2		3	3					中学校教育実習		5	4	4	0			
社会科・公民科教育法Ⅱ	1	1	3	3					高等学校教育実習		3	4	4		0		
書道科教育法I	2		3	3					養護実習		5	4	4			0	
書道科教育法Ⅱ	1	1	3	3					介護体験実習		1	2	4	0			
福祉科教育法丨	2		3	3					計	49	29			40	31	31	6
福祉科教育法Ⅱ	1	1	3	3													

(1)中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状、養護教諭一種免許状の取得希望者は、各欄に○印を付されたすべての科目と※印を付された科目より1科目2単位が必修です。

(2)☆印を付された科目は、自分が取得する教科の教育法(中一は4科目8単位、高一はⅠ・Ⅱの2科目4単位)を履修してください。(養護教諭は除く)

(3)中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状両方の免許状を取得する場合は、教育実習は中学校教育実習(5単位)のみ履修してください。

(4)「中学校教育実習」「高等学校教育実習」「養護実習」「介護体験実習」の内容については68頁~69頁をご覧ください。

(5)社会福祉学科の准学校心理士資格取得希望者は、准学心欄に△印を付された科目より3科目6単位が必修です。さらに、教員免許状 · 保育士資格のいずれかを既に保有しているか、卒業と同時に取得する必要があります。教員免許状取得課程を登録しない方は、入学後、3科目の追加登録を行ってください。

※教職関係科目は卒業所要単位数に算入することはできません。

## ●図書館司書・学芸員資格科目(卒業所要単位には含まれない)

〈児童学科・教育学科・心理学科・社会福祉学科〉

	単位	単位数		履修年次		学	155 AM 51 -		立数	履修年次		司	学
授業科目	通信	面接	入 1 年 学次	編 3 年 入次	書	芸員	授業科目	通信	面接	入 1 年 学次	編 3 年 入次	書	芸員
生涯学習概論	2		1	3	0	0	情報資源組織演習Ⅱ		1	2	3	0	
図書館概論	2		1	3	0		図書館サービス特論		2	3	4	0	
図書館情報技術論		2	1	3	0		図書・図書館史	2		1	3	0	
図書館制度・経営論	2		4	4	0		博物館概論	2		2	3		0
図書館サービス概論	2		2	3	0		博物館経営論	2		2	3		0
情報サービス論	2		3	3	0		博物館資料論	2		2	3		0
児童サービス論	2		3	4	0		博物館資料保存論	2		3	3		0
情報サービス演習		1	3	3	0		博物館展示論	1	1	2	3		0
情報サービス演習Ⅱ		1	3	3	0		博物館情報・メディア論	2		3	4		0
図書館情報資源概論	2		2	3	0		博物館教育論	2		3	3		0
情報資源組織論	2		2	3	0		博物館実習		4	3	4		0
情報資源組織演習I		1	2	3	0		計	31	13			26	20

(1)図書館司書資格を取得するためには、司書欄に○印を付されたすべての科目が必修です。

(2)学芸員資格を取得するためには、学芸員欄に〇印を付されたすべての科目が必修です。

(3)「博物館実習」の内容については76頁をご覧ください。

(4)児童学科、教育学科、心理学科、社会福祉学科の学生が、図書館司書資格を取得する場合、この教育課程により履修することになります。ただし、いずれの学科の学生も卒業所要単位 数に算入することはできません。

(5)児童学科、教育学科、心理学科、社会福祉学科の学生が、学芸員資格を取得する場合、この教育課程により履修することになります。ただし、いずれの学科の学生も卒業所要単位数に 算入することはできません。